

佐賀県唐津市陸上風力発電事業への出資決定について

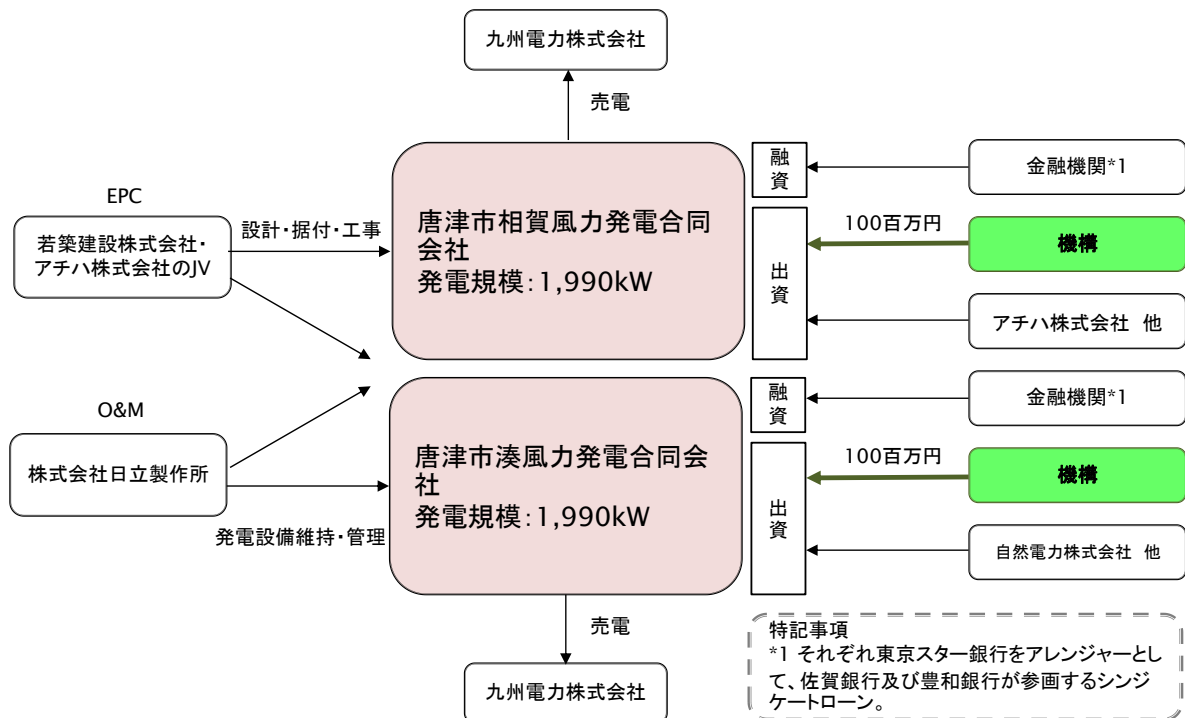
一般社団法人グリーンファイナンス推進機構（代表理事：末吉竹二郎、以下機構）は、アチハ株式会社（所在地：大阪府大阪市 代表取締役：阿知波孝）及び自然電力株式会社（所在地：福岡県福岡市 代表取締役：磯野謙、川戸健司、長谷川雅也）がそれぞれ計画する風力発電事業（以下本プロジェクト）に、2 億円の出資を決定致しましたのでお知らせします。

本プロジェクトは、佐賀県内で初となる、「農山漁村再生可能エネルギー法」に係る認定※を受けた風力発電事業です。本プロジェクトは農地を有効活用し、売電収入の一部を地域農業の保全に活用することにより農業の発展に資することが期待される事業であり、全国の農山村における再生可能エネルギー導入のモデルケースとなると考えられます。なお、本プロジェクトはアチハ株式会社及び自然電力株式会社にとって初めてとなる風力発電事業であり、今後の更なる案件創出に向けた布石となる案件と考えられます。

機構の参画が本プロジェクトへの金融機関の融資の呼び水となること、全国の農山村における再生可能エネルギー導入のモデルケースとなると考えられること、地元企業と連携した建設工事等により地域活性化効果が見込まれること等に鑑み、出資決定致しました。

※本プロジェクトは、農林漁業の健全な発展と調和のとれた再生可能エネルギー発電の促進に資する事業であるため、農山漁村再生可能エネルギー法に係る認定を受けております。これにより、農地法等の許認可に係る手続きの円滑化が期待されます。

1. スキーム概要



(説明)

- ① 本プロジェクトに対し、機構が合計 200 百万円出資します（融資はシンジケートローンにより調達し、東京スター銀行をアレンジャーとして佐賀銀行及び豊和銀行が参画）。
- ② 上記資金を利用し、若築建設株式会社及びアチハ株式会社のジョイント・ベンチャーが地元業者を活用して発電所を建設し、稼働後は、株式会社日立製作所が発電設備の維持・管理を担います。

2. 出資意義

機構は、主に以下の点を評価し、本件への出資を決定致しました。

- ① 農地を有効活用し、売電収入の一部を地域農業の保全に活用することにより農業の発展に資することが期待される事業であり、全国の農山村における再生可能エネルギー導入のモデルケースとなると考えられること。
- ② 機構の参画が金融機関の呼び水となること。
- ③ 地元企業と連携した建設工事等により地域活性化効果が見込まれること。
- ④ 二酸化炭素の排出の抑制・削減に寄与すること（本事業による CO2 削減効果は 3,835t-CO2/年を想定しています）。

お問い合わせ先

一般社団法人グリーンファイナンス推進機構 事業部

電話：03-6257-3863・3864 ホームページ：<http://greenfinance.jp/index.html>
